

みつば工房 当事者メンバー Tさん

2024年9月から就労継続支援B型みつば工房に在籍されています。
手先の器用さを活かして、商品製作をメインにかかわってくれているメンバーです。

障がい特性と向き合う工夫と、安心できる環境でチャレンジを

☆スタッフ 抱えている障がいと、その障がいとどのように向き合っていますか？

★Tさん 私はPTSDと発達障害があります。

PTSDの症状として、フラッシュバックがあったり、男性に対する恐怖心が強かったりします。また、聴覚過敏といって周囲の音に敏感になってしまったり、そのせいで注意散漫になってしまったりがあります。通院してお薬を飲んだり、公共機関で通勤することで人と慣れていく努力をしてみたり、仕事中は耳栓を使って、周囲の音を気にならないようにして工夫をしながら日々お仕事に向き合っています。ここではスタッフさんたちにもサポートしてもらえるので、安心して働くことができています。

☆スタッフ その中でみつば工房をどのような目的で利用されていますか？きっかけなど

★Tさん 母がお花好きだったことか、華道をしていた経験があって、お花が好きなんです。あと、キャンドルやアロマも好きですね。自分の障がい特性上、集中してコツコツ作業をすることが好きなので、作業内容的にも自分の好みとマッチしているみつば工房を選びました。利用する方は女性限定というところも、安心して仕事ができると思って魅力に感じました。



インタビュー事業所

福岡市東区にある女性限定でドライフラワー専門店併設の就労継続支援B型事業所です！

お花と人を通して働くことの喜びや生きがいを深めることを目的としています。

就労継続支援B型 みつば工房

お花と人と関わることで得られた感情が私を変えた

みつば工房では、ドライフラワーを使った商品を沢山販売していますが、最近だと、ミモザのランタン作成に携わりました。ミモザは初めて触ったんですが、ふわふわで黄色くて可愛かったです。フラワーショーで販売するキーホルダーはパレンティン風の色合いにしてみたり、スタッフさんと話しながら楽しくデザインできました。私は、いつかは自分のハンドメイド作品を販売してみたいと思っていて、自分の目標とか趣味が明確になった感じがします。そのためにはまず就労経験を積みたいたいと思っています。

☆スタッフ 利用することで成長できたこと、改善されたことはありませんか？

★Tさん みつば工房に通う前は、人と関わることに怖さがあった、家に引きこもっていたんです。みつば工房に通い始めてからは、スタッフさんが優しく支援して下さって、ほぼ毎日、週5日の利用ができるようになりました。あとは、人と話すことが得意ではなかったり、雑談も話についていけなかったりして苦手だったんですけど、今ではお昼休憩中に楽しく話したり、他のメンバーさんともコミュニケーションを取ることができるようになりました。

☆スタッフ 花と人（お客様）と触れ合うことで、嬉しかったことなど変化はありましたか？

★Tさん お花と触れ合うことが、自分の癒しになっていきます。また、お仕事で自分が作ったものがお客様のもとに届くということで、お客様と繋がれたような感覚があります。やりがいも大きいですね。

販売会で接客をしたときは、すごく緊張したんですけど、自分が勧めた商品をお客様が買ってくれたときは嬉しかったです。そのお客様の生活の一部になったというか、寄り添うことができたというか。そんな嬉しい気持ちになりました。